



## エレベーターでは



- 停止した階で降り、揺れが収まれば階段で避難しましょう。
- 閉じ込められた場合は、インターホンで連絡しましょう。
- もし停電で真っ暗になっても落ち着いて、救助を待ちましょう。



## 自動車では



- 急にスピードを落とすと衝突の危険があります。ハザードランプを転倒して徐々にスピードを落とし、道路の左側にとまりましょう。
- ラジオなどで情報を聞き、できるだけ駐車場や広場にとめましょう。



## 屋外では



- 落下物がなさそうな、安全なところに避難しましょう。
- 周囲に安全な場所がない場合は、堅固な建物に入りましょう。



## 電車では



- 車両の外に飛び降りるのはやめましょう。
- 改札に殺到する恐れがあるため、乗務員や駅係員の指示に従いましょう。



## 地下街では

- 大きな柱や壁に身を寄せ、揺れが収まるのを待ちましょう。
- 約六メートル間隔の出口があり、停電になっても誘導灯がつくので落ち着いてマイク放送の指示に従いましょう。



## バスでは

- 前の座席やつり革をしっかり握るか、しゃがみこんで座席の足にしがみつくようにしましょう。
- 揺れが収まってもあわてて外に飛び出さず、運転手の指示に従いましょう。



## スーパー・コンビニでは

- 商品の散乱・ショーケースの破損などに注意し、柱や壁際に身を寄せ店員の指示に従いましょう。
- コンビニなどでは買い物かごやカバンなどで頭を守りましょう。



## 駅では

- ホームから転落しないよう近くの柱に移動しましょう。
- 混雑して身動きがとれないときは、うすくまっって揺れが収まるのを待ちましょう。
- ホームから線路には絶対に下りないようにはじめましょう。